

※太枠内は記入しないこと。

貸付決定番号	第	号
--------	---	---

介護福祉士実務者研修受講資金貸付申請書

山口県社会福祉協議会長 様

〒 〇〇〇〇 〇〇 〇〇
現住所

ふりがな 〇〇〇〇
申請者 氏名

〇年 〇月 〇日

申請日は在学中の日付
※申請は在学期間中のみ可
(受講前・受講後は不可)

生年月日 年 月 日 (歳)

電話番号 自宅：
携帯：

下記のとおり介護福祉士実務者研修受講資金の貸付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

記

1 貸付申請額 金 200,000 円 (※200,000 円以内)

2 特記事項

介護福祉士 実務者養成 施設 (※1)	実施 主体	事業者名 株式会社〇〇〇〇	所在地 〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都新宿区〇〇〇〇	所在地はスクーリングの場所ではなく事業者の所在地 (通信教育の場合は実施施設の所在地)
	在学予定	入学 卒業予定 〇年 〇月 〇日 ~ 〇年 〇月 〇日まで		
国家試験受験予定年月		〇年 〇月 (卒業後1年以内に受験すること。)		直近の受験日記入
実務経験年数 (※2) (これまでの通算勤務期間を 申請日時点で記載 (年 月))	勤務期間		事業所・施設名	
	現在の勤務 〇〇年〇〇月~ (現在)		国家試験受験年の3月31日までに、通算して <u>ちょうど3年</u> の実務経験年数の場合は勤務開始月だけでなく日にちまで記入 例) 令和4年1月に受験する場合、令和4年3月31日までに3年以上の実務経験が必要→ 勤務開始が平成31年4月1日の場合は可。勤務開始が平成31年4月2日以降の場合は3年未満となるため不可。3年以上となっているかどうかの確認のため勤務開始月日の記入が必要。	
	過去の勤務 〇〇年〇〇月~〇〇年〇〇月			
	〇〇年〇〇月~〇〇年〇〇月			
〇〇年〇〇月~〇〇年〇〇月				

(※1) 研修を受講する会場ではなく、研修を実施する主体（事業者）
(※2) 国家試験実施年の3月31日までに、通算して3年以上の実務経験年数の記入が必要。

3 申立書

<h3>申立書</h3>
<p>私は、社会福祉法人山口県社会福祉協議会介護福祉士修学資金等貸与実施要綱を遵守し、介護福祉士の資格を取得するため介護福祉士実務者養成施設に入学後は学業に専念し、介護福祉士となるため必要な知識及び技能を修得した上は、養成施設卒業後1年以内に介護福祉士国家試験を受験いたします。</p> <p>また、介護福祉士の資格を取得後は、実施要綱に定める修学資金等の返還免除対象業務に返還免除対象期間引き続いて従事いたします。</p>
氏名 ⑩

4 連帯保証人

連帯保証人 (個人の場合)	氏名	法人の場合は記入不要		
	住所	〒		
	勤務先名称			
	勤務先住所	〒		
	勤務先電話番号	前年度収入は、総支給額を記入してください (所得証明書で確認できる場合は、「給与収入」の金額を記入)		
	前年度収入	円	世帯員数	人

5 その他の連絡先

本人・連帯保証人以外の連絡先	氏名	やまぐち ゆうこ 山口 優子	申請者との関係 〔 母 〕
	住所	〒753-**** 山口市〇〇町〇丁目〇-〇	
	電話番号	(自宅) 083-***-*** (携帯) 090-****-****	

※記入できない事情がある場合は本会までご相談ください。

本人・連帯保証人以外の連絡先を記入してください
記入できない事情がある場合は本会までご相談ください

誓約書



収入印紙（200円）を貼り、割印を押印

山口県社会福祉協議会長 様

この度、社会福祉法人山口県社会福祉協議会介護福祉士修学資金等貸与実施要綱に基づく貸付金の貸付を受けるに当たって、同実施要綱の各条項を承知の上、これを遵守することを誓約します。

また、貸付金を返還する場合には返還期限までに返還します。

○年 ○月 ○日

貸付金借受者 〒 753-****

住所 山口市○○町○丁目○ - ○

ふりがな やまぐち はなこ

氏名 山口 花子



電話番号 自宅：083-***-***

携帯：090-****-****

上記の者に係る貸付金の借り入れについて、貸付金借受者と連帯して債務を負担することを誓約します。

○年 ○月 ○日

連帯保証人 〒 753-****

住所 山口市○○町○

ふりがな やまぐち たろう

氏名 山口 太郎

借受者との関係 (父)

電話番号 自宅：083-***-***

携帯：090-****-****

実印 (印鑑登録証明書と同じ印)



添付書類

連帯保証人の印鑑登録証明書